



14 談話室花みずき

守谷市

サロン開設年月日	平成17年9月25日
開催日及び開催頻度	月1回 第3日曜日 (13:30~16:00)
開催拠点	守谷市郷洲公民館
代表者氏名	一ノ瀬 洵
代表者電話番号	0297-48-6572
1回の参加人数	平均40人
1回の運営スタッフ数	平均10人
参加費	100円



事業名

談話室花みずき活性化事業

目的(趣旨)

- 安心・安全のまちづくりは地域住民の“和の構築から”を第一義にとらえ、実践することを目的としています。

対象者や具体的内容

- 近隣住民が全て対象ですが、参加者は高齢者の女性が95%を占めています。催事は公民館で学習している各サークルの皆さんの作品展示、音楽演奏、マジック、大学落語研究会、皆で歌おう等々です。

財源の確保

- 町内会からの補助金50,000円と来場者からの(協力スタッフからも)参加費100円をいただいています。利益を上げる事業ではないのですが、許されれば今後はお茶菓子の質をあげたいと考えています。



生活課題への対応

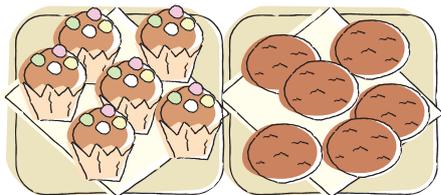
- 特にみずき野の少子高齢化による町の活力の低下に少しでも歯止めをかけ、街を離れた子ども達を呼び戻すことが出来る様な魅力ある街づくりは、“住民の和の構築からという課題への挑戦”と考えています。

継続させるための工夫

- 平成17年9月から毎月第3日曜日に開催し、現在まで継続しています。PRは町内会回覧版に掲載をお願いしたり、老人会会員270人にチラシを毎回配布したり、町内30ヶ所にA3のポスターを掲示したりしています。

サロンのPRポイント

- 特記するほどではないが、ポスター・チラシの掲出・配布の時期を月初めに集中させています。費用の関係でカラー印刷（ポスター・チラシ）をモノクロに変えたのですが、再度、カラー印刷に変えたいと考えています。



地域の社会資源の活用

- みずき野内で開業している医院の先生の健康の話し、地域の音楽家の演奏、地域住民の作品展示（現在は全て無償でお願い）を行っています。
- 公民館の使用料を免除で使用させていただいています。

他のサロンにはない特徴

- 催事の出演者は全て素人のボランティアで、謝礼の支払いはしていませんが、今後は市外からの応援出演の皆さんには若干の謝礼（車代）は支払いたいと考えています。スタッフ一同“継続は力なり”を合言葉に頑張っています。



委員からの一言コメント

守谷市に新しく移り住んでから20年以上が過ぎ市内でも一番少子高齢化が進んでいる町内でなかなか町内の連携が困難な中で「安心、安全のまちづくりは町内から」これを期に町内の公民館を利用して活発に活動

していらっしやいます。ちょうど当日は町内の開業医の先生のインフルエンザの話と体操など盛り沢山の行事があり皆さん10年若くなった様にいきいきしていらっしやいました。この談話室が町内活動の1つの拠点となりより横の連携がとれ皆さんの目標の「安心、安全のまちづくり」を目指して頂きたいと思います。

(染谷桂子 委員)